

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成17年2月24日(2005.2.24)

【公開番号】特開2000-258685(P2000-258685A)

【公開日】平成12年9月22日(2000.9.22)

【出願番号】特願平11-63289

【国際特許分類第7版】

G 0 2 B 9/64

【F I】

G 0 2 B 9/64

【手続補正書】

【提出日】平成16年3月22日(2004.3.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 6 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 6 3】

条件式(4)の下限値を越えて回折面Dの正の屈折力 $\beta_D$ が弱まると、回折面Dの軸上色及び倍率色の各収差係数曲線(直線)の傾きが弱まって行く。その結果、第1レンズ群の軸上色及び倍率色の各収差係数曲線全体の傾きが強まり、第2レンズ群の軸上色収差及び倍率色収差に対して補正過剰となるので良くない。